

## IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2018年7月29日（日）10時～12時15分

場所：明治大学駿河台キャンパス・アカデミーコモン8階308E

出席：瀧川裕英（支部長），宇佐美誠，戒能通弘，川瀬貴之，高橋洋城，土井崇弘，野崎亜紀子，足立英彦（事務局長），（オブザーバー桜井徹（IVR 理事））

### 報告・審議事項

#### (1) 前回の議事録承認

前回（2018年1月6日）の議事録案及び議事メモ案を承認した。

#### (2) 第1回 IVR Japan 国際会議について

各委員から席上配布資料に基づき第1回IVRJ国際会議について反省点等の発言があった。

#### (3) 第2回 IVR Japan 国際会議について

- 開催時期，場所について：意見交換を行い，次回の運営委員会までにさらに検討することとした。
- 第13回神戸レクチャー候補について，各委員より提案があり，次回運営委員会で絞込み，次々回に決めることとした。

#### (4) IVR 理事会について

桜井IVR理事より以下の報告があった。

- 来年7月7-13日にLucerneで開催されるIVR2019のplenary speakersの候補7名が確定した。IVRJ推薦の若松良樹氏も含まれる。さらに新たな試みとしてplenary debateが行われる予定。
- Young Scholar's Prizeの年齢要件が緩和され，従来の35歳未満の他に，締め切りの2019年1月20日時点で学位取得後3年以内の者も提出可となった。また文字数の定め（40,000字以内，footnotes, bibliography含む，空白除く）が追加された。
- IVR2021の開催地は未定だが，ルーマニアまたはメキシコシティが候補，IVR2023はブエノスアイレスで2023年8月7（月）-11日（金）に開催されることが確定している。
- ARSPはドイツ語圏からの投稿が多いので各国からの投稿を歓迎。雑誌の電子化が遅れており，Springerと交渉中。

#### (5) 2018年度会計報告について

のちほどメールで審議することとした。

#### (6) 新入会/退会者の承認

新入会/退会がある場合は次回運営委員会で審議することとした。

(7) その他

瀧川支部長より次の発言があった。

- 本年 9 月よりサバティカル研修を取得して在外研究を行うので一期で退任したい。また、次期支部長として宇佐美委員を日本法哲学会理事会に推薦したい。関連して、運営委員、特に関東圏の運営委員を補充する必要がある。
- 「IVR 日本支部規約」の 5 (IVR 日本支部の任務) に、IVRJ 国際会議開催を追加する必要がある。

以上

次回運営委員会：11 月 9 日（金）10 時または 10 時半より，東京大学。